

全国ため池緊急点検の結果について

農林水産省が、平成 30 年 7 月豪雨を受けて実施した全国ため池緊急点検の結果（平成 30 年 8 月末時点）をとりまとめ、公表したことを受け、愛媛県で実施した緊急点検の結果についてお知らせします。

1 点検の目的

平成 30 年 7 月豪雨では、多くのため池において決壊等が発生したことから、その後の豪雨や台風に向けて、8 月末を目途に全国でため池の緊急点検が実施されました。愛媛県においても、国等の支援を受け点検を実施し、必要に応じて応急措置を講ずることにより、ため池の被災リスクの低減を図る取り組みを行いました。

2 点検対象ため池

点検は、下流の人家や公共施設等に被害を与える可能性のあるため池を対象に、2,779 か所で実施しました。

3 点検内容・体制

(1) 点検内容

点検は、以下の項目について、現地において目視で確認しました。

- ・「堤体」：堤体法面の陥没や亀裂、湧水や浸食などの変状の有無
- ・「洪水吐及び取水施設」：施設の損傷や周辺地盤などの変状の有無
- ・「ため池内・堤体周辺の斜面と法面」：流木の堆積や斜面の崩壊等の有無

(2) 点検体制

愛媛県においては、7 月豪雨の被災が大きかったため、平成 30 年 7 月 19 日から平成 30 年 8 月 31 日までの間、国及び他県職員等の支援を受け、県及び市町職員が点検を実施しました。

4 点検結果（平成 30 年 8 月 31 日時点）

点検の結果、「今後の豪雨や台風等に備えて応急措置が必要と判断されたため池」が 135 か所確認されました。

緊急点検を実施したため池	今後の豪雨や台風等に備えて応急措置が必要と判断されたため池
2,779か所	135か所

応急措置が必要と判断されたため池については、ブルーシートによる被災箇所の保護や、ため池の水を抜き水位を低下させる低水位管理、及び市町等により定期的に巡視等を行っています。

5 今後の対応

今回、緊急点検の結果を踏まえ、市町等と連携し、災害復旧事業や補助事業などにより、速やかな防災・減災対策を進めてまいります。

(添付資料)

- ・資料：市町別点検結果（平成30年8月末時点）

■ 県内市町別点検結果

(か所)

市町	緊急点検を実施したため池数		備考
		今後の豪雨や台風等に備えて応急措置が必要と判断されたため池数(※)	
四国中央市	47	0	
新居浜市	59	0	
西条市	182	14	
今治市	738	29	
上島町	34	2	
松山市	566	33	
東温市	74	2	
伊予市	146	2	
松前町	2	0	
砥部町	54	4	
久万高原町	19	0	
内子町	94	7	
大洲市	100	4	
八幡浜市	22	2	
伊方町	0	0	
西予市	253	12	
宇和島市	151	9	
松野町	52	2	
鬼北町	96	12	
愛南町	90	1	
計	2,779	135	

※ 135箇所のため池については、応急対策対応済み。